

聖書

聖書は、創造者なる神の「知恵、知識、真理の宝庫」

「直ぐな心で（ヨシエル）」、聖書に向かう者は多くの宝を見つけ、何よりも神に出会う

詩篇 119：7、エペソ人 6：5「真心から」、マタイ 13：44-46

しかし、深く知ること「知識」をどれほど積んでも、信じ委ねる「信仰」には至らない

→**2**ダイナミックな多角的、立体構造：神の視点

→**6**究極的に立証される神のすべての言葉

この世の怪奇現象の謎を解く鍵は神の言葉

除霊、一悪霊の追い出し

キリストの大宣教命令

●マルコ 16：15-17

「全世界に出ていき、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい…信じる人々には次のよう
なしるしが伴います。すなわち、わたしの名によって悪霊を追い出し…」（下線付加）

★キリスト、すべての信者に悪霊を追い出すようにと、命じられた

●ルカ 24：47-49

●ヨハネ 20：21

●使徒の働き 1：8

●マタイ 28：19-20

「それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい…わたしがあなたがた
に命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい…」（下線付加）

★キリスト、弟子たちがどのように福音宣教をするかを、マタイ 10：8で命じられた

解放、除霊の必要

ルカ 4：18

「…主はわたしを遣わされた。捕らわれ人には赦免（除霊）を…人々を自由にし」（下線付加）

★キリスト、癒し、奇蹟、除霊を教えられた

★人はみな、罪の状態（悪霊の関わり）から解放の必要

キリストが命じられたこと

マタイ 10：7-8

「行って、『天の御国が近づいた』と宣べ伝えなさい…悪霊を追い出しなさい…」（下線付加）

★キリストの三層のミニストリー、一癒し、奇蹟、除霊

マタイ 7：5

「偽善者よ。まず自分の目から梁（悪霊）を取りのけなさい（自身での除霊）…」（下線付加）

★キリスト、自らの義に依存していた宗教家たち、一自らの実情にうとい信者—に、

まず自分自身の悪霊を追い出すことを命じられた

神の警告

ルカ 6：46-49

「…聞いても実行しない人は、土台なしで地面に家を建てた人に似ています…」（下線付加）

★聞いたことを実践することはご命令

ルカ 14：35

「…聞く耳のある人は聞きなさい…」

ホセア書 4：6

「わたしの民は知識がないので滅ぼされる」

聖書

人の思い

☆聖い「神の思い」はどこから来るのか？

☆内住のキリストの御霊から

☆御霊の働き、信徒を「キリストに似た者」に変える

コリント人第二3：18

→人は御霊を霊の領域にお迎えし、自らを開け放さなければならない

☆悪しき、罪深い「悪魔の思い」はどこから来るのか？

☆人の内に住む悪霊から

☆人を汚すもの、罪は外からではなく内から生じる マルコ7：21-23

→すべての人は、自らの除霊をしなければならない

内なる悪霊

☆人が悪霊を持つとはどういうことか、実際、そのようなことがあり得るのか？

マルコ7：21-23

「内側から（内なる悪、悪霊によって）…人（すべての人）の心から出て来るもの…悪はみな、内側から（内なる悪、悪霊によって）出て、人を汚すのです。」（下線付加）

住みかを探す悪霊

ルカ11：24-26

「汚れた霊が人から出て…『出て来た自分の家（あなた自身）に帰ろう…」（下線付加）

☆悪霊、住むべき体を求め、空中と地を徘徊

悪霊、動物より人の身体を好む

→信徒もみな、自分の中に入り込んだ悪霊を追い出す必要

ルカ24：39

「わたしの手やわたしの足を見なさい…霊ならこんな肉や骨はありません…」（下線付加）

☆キリストは幽霊（悪霊）のような存在ではない

キリストの除霊のミニストリー

☆キリストは、いつも人の内側にいる悪霊に向かって命じられた

☆悪霊は、キリストに、人の内側から、人の声帯を通して答えた

マルコ8：32-33、マルコ1：39ほか

キリスト者に宿る悪霊

☆人は信仰告白をして「生まれ変わった」キリスト者になる

☆そのとき、キリストの霊、聖霊がその人の霊の中に宿られるので、
悪霊は、人の霊の中に入ることはできない

☆しかし、悪霊が魂の領域を占領すると、内住の御霊の働きが妨害される

☆人は三元論的存在、一身体、魂、霊一

☆意志、感情、思考の領域を支配する人の魂は、人の心の中にある

☆悪霊がキリスト者の霊を取り囲むと、その人はキリストに仕えることが難しくなる

☆もし私たちが神からの助けを必要としているなら、

1. 真のキリスト者（真の礼拝者、信者）になる ヨハネ4：23-24

「主よ、私は罪を悔い改めます。私の罪を赦して、私の人生にご介入ください。

私を聖霊で満たしてください！」と祈る

2. 自分で自分の除霊をする

日々、主イエス・キリストの名によってすべての悪を破壊し、それらを悪の送り手に戻す

3. 霊の戦いを戦う

4. 聖書（御言葉）の学びに勤しむ

覚え

☆特にキリスト者は「悪霊はすべての者に影響を及ぼす」ことを、銘記する必要

キリスト者も例外ではない！

聖書

除霊は必須

マタイ15：21-28

☆この箇所は、異邦人の女の信仰姿勢に対するキリストのお答え

☆キリスト、除霊を「子どもたちのパン」—**神の御旨に従って健全に生きるに必要な糧**—と
言われた

☆除霊は、信じる者にとって必須

☆「子どもたち」とはキリストに従う者たち、信者のこと

☆異邦人は「犬」に象徴された

☆女は犬に過ぎないが、キリストを異邦人にとっても共通の主、師と仰ぎ、
生きるために必要な顧み、恵みを主に求めた

☆この逸話で、キリスト、悪霊の追い出しを信者にとって必須とみなされた

⇒「除霊」はキリストご自身が命じられたこと、
信じる者は、キリストが命じられたようにこれを行う

キリストは主

☆除霊、キリストの名の権威と力でなされる

☆私たちが除霊の必然性を信じただけで、私たちの内の悪霊、とくに宗教の霊は動揺し始める

☆私たちが助けを求め、どのようにして悪霊を追い出すことができるかを学び、実践に移るとき、
私たちの内の悪霊は除霊の妨害を始める

☆私たち、信じる者は、^{かか}抱えているすべての個人的問題に対する無償の助けを、
イエス・キリストの御名を用いて悪霊を追い出すことで、得ることができる！

☆この助けを得るには、真の礼拝者、真のキリスト者でなければならない

☆自分自身の内なる悪霊を追い出すことは必須

☆除霊を行うために特別な油注ぎは必要ない

キリストの名による除霊の祈り

☆「父よ、キリストの名によって、私は私を攻撃している悪霊に、今、
私から出ていけと、命じる。キリストの名によって、命じる」

日々の祈り

☆少なくとも毎日祈ることを習慣づける

☆悪に対抗する祈り、「霊の戦いの祈り」を祈る

「私は、キリストの血潮で自分を覆い、キリストの名によって祈りをささげる。

父よ、御使いを送って、私を守ってください。

私は、敵の要塞を打ち破り、すべての呪いを破壊する。

私自身に向けて、また、私の家族、除霊の働きをする人たちに向けて送られた敵の呪いを
悪霊どももろともその送り手に送り返し、キリストの血潮ですべてを縛る」

銘記すべきこと

☆私たちが、どんな方法であれ、悪魔をさらけ出すことに関わっているなら、
私たちは日々、霊の戦い、除霊をしている

☆悪霊はキリストの血に関する歌を、どんな歌であれ、非常に嫌う

除霊が必要か否かを判断する方法

☆見分けと看破

悪霊の存在と性質は、原則的に二通りの方法で知ることができる

1. 見分け コリント人第一12：10

霊を見分ける賜物によって

2. 検出 ルカ8：26-39ほか

人の言動に現れる異常な現象の観測によって

聖書

☆共通する兆候

☆人のうちに住む悪霊に共通した幾つかの兆候

1. しつこく持続的、あるいは、繰り返し起こる感情の乱れ
2. 心、あるいは、思考生活における障害
3. 舌による激情の爆発、制御できない舌
4. 性に関わる、繰り返し生じる汚れた思いや行為
5. ニコチン、アルコール、麻薬、薬、カフェイン、食品等への常用癖
6. 病弱（疾患）の霊によって引き起こされる多くの病気や身体的苦痛
ルカ13：11ほか

☆宗教的な間違い

関わると、悪霊に門戸を開くことになる

1. 偽りの宗教
 - * 真理を含んでいても、イエス・キリストを救いに至る唯一の道として告白しないすべての宗教、信仰体系
2. キリスト教のカルト
 - * 血との関わりのない宗教
3. オカルトと心霊主義
申命記18：9-15
4. 偽りの教理

☆警告の合図 — 除霊の必要があると考えられる場合 —

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 混乱した、あるいは、無秩序な考え | 12. 過剰睡眠、過少睡眠 |
| 2. 妄想、強迫観念 | 13. 過度な自己中心 |
| 3. 些細な問題に対しても対処不能 | 14. 体重の急激な変化 |
| 4. 友だち作りや交友関係の維持が困難 | 15. 不適切な感情表現、無感情 |
| 5. 何事においても不成功 | 16. 否定的な自己像と否定的な展望 |
| 6. 長引く、深刻なうつ状態 | 17. 集団生活に非適応 |
| 7. 未熟、一母親依存— | 18. 過度な攻撃性、
あるいは、過度な従順 |
| 8. 治療に応答しない、一連の慢性病 | 19. 無謀 |
| 9. 衛生観念の欠如、過度な潔癖症 | 20. 情熱と熱意の欠乏 |
| 10. 適応障害 | |
| 11. 恐怖症 | |

神からか、神からではない霊かの見分け

☆悪霊と認識される霊、認識法

1. 聖霊の三つの賜物、一霊を見分ける力、知識の言葉、知恵の言葉— を用いて認識
コリント人第一12：8、：10
2. 悪霊の名、その悪霊の働きを表示
3. 神を偽造、模倣する諸々の霊
4. 悪霊の別表現、一汚れた霊、サタンの霊、不信心な霊、わざわいの霊、悪い霊—
5. 個々の悪霊、人格（心：魂、一思考、意志、感情—）を所有
6. 悪霊自身に、正体を特定させる
7. 共通する兆候、問題から正体を看破

☆神の霊とサタンの霊

☆警告の聖句

ヨハネ第一4：1

- ① 私たちは、サタンの霊（悪霊）を縛り、神の霊（御使い）を放つ
- ② 神を崇敬する霊は通常、神の霊、主の霊、聖霊と表現
- ③ 不信心な霊は通常、汚れた霊、悪霊と表現
 - * 「不信心な霊」は、一般に家族単位で群生